

資料2 事務事業評価(自己評価)結果

事務事業コード	事務事業の対象	事務事業の意図						今後の課題	改善の方向性	事業実施の方向性
05428	5歳以上の市民	市内にある文化財を調査し、保護措置が必要な文化財は対策を検討する。市民には分かりやすく伝え、文化財保護意識の高揚を図り、郷土愛を育てる。						市民のニーズをより把握するため諸行事の開催時にアンケート調査を今後も行い、さらに利用者・対象者のニーズを反映した取り組みを目指す。ケーブルテレビなどの媒体を通じた活動を、さらに市民と共に取り組みたい。	市域は文化財の宝庫であり、事業としての必要性、緊急性、投資効果を考慮すれば、当面ハード事業は控えてでも、ソフト事業(保存・整理)は着実に進めるべきと考える。現在、説明会や講演会時を利用して市民ニーズの把握に努めており、これらの集約結果を将来に活かしたい。	重点的に継続する
事業名	5歳以上の市民	市内にある文化財を調査し、保護措置が必要な文化財は対策を検討する。市民には分かりやすく伝え、文化財保護意識の高揚を図り、郷土愛を育てる。								
文化財保護事業	指標名	単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)					
	新指定文化財数	件	1	1	計画	実績				
	普及啓発活動件数	件	13	21	総コスト	3,248 3,201				
所管課					直接事業費	401 257				
					人件費	2,847 2,944				
					特定財源	0 0				
生涯学習課	数値化できない成果	所有者・国・県等関係機関との協議及び調査内容。市民の満足度。				一般財源	3,248 3,201			
05431	文化財に興味のある市民	関係団体の活動を活性化することにより、文化財保護及び市民への普及啓発を効果的に行う。						会員だけでなく、より広く市民をまきこんだ取り組みを目指す。	・当面保護団体の自立を促す努力を続ける。 ・補助の減額は止むを得ないものと判断する。	縮小を検討する
事業名	文化財に興味のある市民	関係団体の活動を活性化することにより、文化財保護及び市民への普及啓発を効果的に行う。								
文化財保護団体支援事業	指標名	単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)					
	加入会員数	人	650	543	計画	実績				
	企画事業数	回	6	7	総コスト	2,065 2,088				
所管課					直接事業費	1,287 1,287				
					人件費	778 801				
					特定財源	0 0				
生涯学習課	数値化できない成果	活動内容を通じて市民が、文化財保護意識の高揚を図ることができたか、事前の準備活動。				一般財源	2,065 2,088			
05429	5歳以上の市民・所有者・開発事業者	市内の埋蔵文化財包蔵地、指定文化財を保護し、開発から貴重な文化財を保護しその成果を市民に公開し郷土愛を育てる。また整備事業を推進していく。						埋蔵文化財包蔵地照会や発掘屈等について、事務の電子化などによる業務改善を検討したい。	重要度に応じた適切な保護を目指し、その前段調査は今後も必要とする。財政事情もあり、緩やかではあるが着実に進めることとしたい。また、現在、市民ニーズを調査中であり、集約後は関係団体とも連携を図り事業効果を高めることとしたい。	重点的に継続する
事業名	5歳以上の市民・所有者・開発事業者	市内の埋蔵文化財包蔵地、指定文化財を保護し、開発から貴重な文化財を保護しその成果を市民に公開し郷土愛を育てる。また整備事業を推進していく。								
発掘調査事業	指標名	単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)					
	調査(試掘調査含)件数	件	3	6	計画	実績				
	届出・通知等件数	件	3	6	総コスト	14,828 15,122				
所管課					直接事業費	12,338 12,548				
					人件費	2,490 2,574				
					特定財源	1,300 1,300				
生涯学習課	数値化できない成果	開発に伴う協議。市民の満足度。				一般財源	13,528 13,822			
05430	5歳以上の市民・所有者	市内の文化財を保護し活用するための管理・修復を目指し、特に指定文化財の損傷がひどくなり大切な国民の歴史的財産を失うことがないように保護していく。						指定文化財を保護し、管理する方法の一つとして民間やNPOあるいはボランティア団体等、市民に活かした歴史財産を共に守り伝える取り組みを更に検討したい。	・「調べる」、「守る」、「伝える」をテーマに、今後も保全に努めたい。	継続する
事業名	5歳以上の市民・所有者	市内の文化財を保護し活用するための管理・修復を目指し、特に指定文化財の損傷がひどくなり大切な国民の歴史的財産を失うことがないように保護していく。								
文化財保全事業	指標名	単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)					
	修繕整備文化財数	件	1	1	計画	実績				
	補助事業件数	件	1	3	総コスト	7,118 6,962				
所管課					直接事業費	4,271 4,018				
					人件費	2,847 2,944				
					特定財源	246 456				
生涯学習課	数値化できない成果	地権者や国・県等との協議。市民の満足度・歴史的価値及び研究活動内容(見学者数含む)。				一般財源	6,872 6,506			
05310	お遍路さん等	利用者(特にお遍路さん)が、安全性・快適性を享受できる環境を整備する。						既存施設の維持管理。新たな事業展開の検討が必要である。	平成18年度末で事業完了。今後の維持管理について検討が必要である。	完了する
事業名	お遍路さん等	利用者(特にお遍路さん)が、安全性・快適性を享受できる環境を整備する。								
新四国の道整備事業(都市環境整備事業)	指標名	単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)					
	進捗率	%	100.0	100.0	計画	実績				
					総コスト	8,935 8,909				
所管課					直接事業費	6,100 6,064				
					人件費	2,835 2,845				
					特定財源	5,800 5,800				
都市計画課	数値化できない成果	利用状況については把握していない。				一般財源	3,135 3,109			

資料2 事務事業評価(自己評価)結果

事務事業コード	事務事業の対象	事務事業の意図						今後の課題	改善の方向性	事業実施の方向性
05432	5歳以上の市民・所有者	国指定文化財である富田茶臼山古墳が市における歴史的シンボルである事を普及啓発することによって、貴重な史跡に触れる機会を確保する。						国指定史跡であることを伝え、その歴史的価値を市民と共に守る取り組みを更に検討したい。	当面、現状を維持する。	継続する
事業名	指標名	単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)					
富田茶臼山古墳管理事業	整備事業の推進	件	2	2	総コスト	計画	実績			
	維持管理事業	件	2	3		2,149	2,131			
所管課					直接事業費	975	916			
生涯学習課					人件費	1,174	1,215			
					特定財源	0	0			
	数値化できない成果				一般財源	2,149	2,131			
事務事業コード	事務事業の対象	事務事業の意図						今後の課題	改善の方向性	事業実施の方向性
05433	市民・見学者	国指定文化財である旧恵利家住宅の管理・公開によって、市民が市の歴史に触れる場を確保し、より深く歴史についての理解を深める						旧恵利家住宅で実施可能なイベントを企画、市民への周知をし、郷土の文化財としての認知度を深める必要がある。同じく広く市民にも活用してもらおう、働きかける。	当面、現状管理体制(方法)で進める。	継続する
事業名	指標名	単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)					
旧恵利家住宅管理事業	旧恵利家入館者数	人	3,700	3,449	総コスト	計画	実績			
						2,137	2,502			
所管課					直接事業費	1,177	1,512			
生涯学習課					人件費	960	990			
					特定財源	0	0			
	数値化できない成果	国・県等関係機関との協議。市民の満足度及び研究活動内容。			一般財源	2,137	2,502			